

陳 情 文 書 表

(建設局)

受 理 番 号	4 4 4 0	受 理 年 月 日	令 和 5 年 2 月 22 日
件 名	ラクトスポーツプラザ・コミュニティルーム休止の撤回		
要 旨	<p>2023年3月末をもって、コミュニティルームの休止を1枚の張り紙で知った。余りに唐突なことで大変驚いている。コミュニティルームは、アスニー山科や東部文化会館に比べて比較的安価で、立地的にも駅前ということで利便性もよく、多くの山科区民が趣味や会合などに利用している。</p> <p>利用者・区民の声も聴かず、一方的に張り紙1枚で休止するというのは到底納得できない。プール・ジムについても張り紙1枚で休止され、2年間再開されていない。</p> <p>山科区には区民が気軽に集える会場が少ないという声が多く聞かれる。京都市はコミュニティルームの運営の継続のためには、市民の貴重な税金を毎年1,500万円以上投入する必要があると言うが、貴重な税金だからこそ、市民の健康や文化、暮らし向上のために使うということは当然のことではないか。</p> <p>「老人の健康維持・憩いの場を取り上げることに絶対反対！市民の暮らし向上のために税金を使ってほしい」、「市民の健康を守るため1日も早く再開してほしい。特にプールが休止になり大変困っている」、「85歳の老女だが、プールやジム、コミュニティルームを利用し元気に暮らしてきた。病院通いになることが心配」など切実な声が寄せられている。</p> <p>ついては、京都市におかれては、地域住民の切実な声をしっかりと受け止め、ラクトコミュニティルーム休止の撤回並びにプール・ジムの早期再開をすることを願う。</p>		
陳 情 者			
回 付 委 員 会	まちづくり委員会		